

物価上昇による消費マインドの低下が継続

2024年問題による運送関連の見直しを迫られるなど問題が山積

～景況DI値は、前年同月比5.2ポイント低下のマイナス21.1～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 3月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI値前月比5.2ポイント上昇のマイナス5.3、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス42.1。非製造業では、前月比42.1ポイント上昇のプラス57.9、前年同月比57.9ポイント低下のマイナス10.5。

販売（受注）価格 製造業では、DI値前月比5.3ポイント低下のプラス5.2、前年同月比同水準のマイナス5.3。非製造業では、DI値前月比10.5ポイント低下のプラスマイナス0、前年同月比5.3ポイント上昇のプラス52.6。

収益状況 製造業では、DI値前月比5.2ポイント上昇のマイナス10.6、前年同月比15.7ポイント上昇のマイナス21.1。非製造業では、前月比15.8ポイント上昇のプラス31.6、前年同月比36.8ポイント低下のマイナス10.5。

資金繰り 製造業では、DI値前月比10.6ポイント上昇のマイナス10.5、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス26.3。非製造業では、前月比15.8ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス15.8。

雇用人員 製造業では、DI値前月比同水準のマイナス10.5、前年同月比5.2ポイント上昇のマイナス21.1。非製造業では、前月比15.8ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比10.4ポイント上昇のプラス5.2。

景況 製造業では、DI値前月比15.8ポイント上昇のマイナス10.5、前年同月比21.0ポイント上昇のマイナス21.1。非製造業では、前月比31.5ポイント上昇のプラス31.5、前年同月比10.6ポイント低下のマイナス21.1。

県内中小企業の景況は、全業種景況DI値は、前月比23.7ポイント上昇のプラス10.6、前年同月比5.2ポイント上昇のマイナス21.1となった。製造業では、一部業種で年度末の駆け込み需要が見受けられたものの、ほとんどの業種で原材料費等の高騰が継続しており、受注減少に影響するなど厳しさを増している。非製造業では、春休みシーズンを迎え人流が増加し、観光関連を中心に前月比の業況は好転したものの、ガソリン価格をはじめとする物価の高騰が消費マインドの低下につながっており、小売関連を中心に厳しい状況が続いている。県内景況は、原材料、仕入価格等の高止まりによる経費負担の増加が長引いているうえ、物価上昇により消費は慎重化が進むなど需要の停滞が継続している。また、人手不足の深刻化をはじめ、2024年問題による運送関連の見直しを迫られるなど問題が山積しており、先行き不透明な状況が続いている。

2. 企業倒産（株帝国データバンク調べ）

3月の全国倒産は、件数870件で、（前年同月800件、8.7%増）と、23ヵ月連続で前年同月を上回った。過去10年間で最多だった2014年4月（858件）を超えた。負債総額は1320億500万円（前年同月1435億1400万円、8.0%減）と、2ヵ月連続で1000億円を超えたものの4ヵ月ぶりに前年同月を下回った。

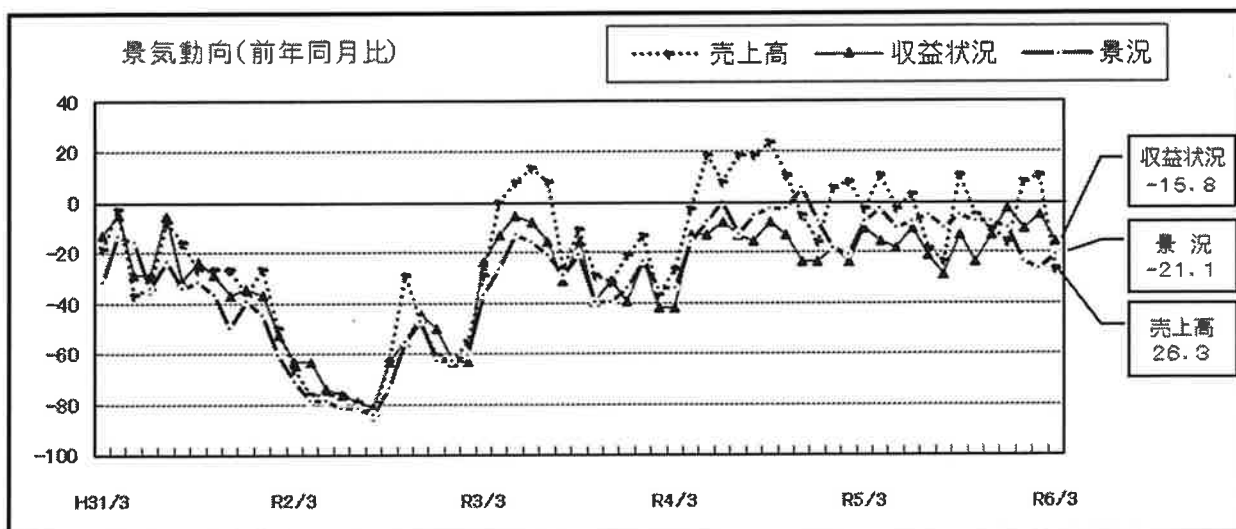
一方、3月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件（前月1件）、負債総額は1億3800万円（前月8億7100万円）であった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報2月分」）

鳥取県の2月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.32倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.26倍）で、前月より0.01ポイント低下。各所別有効求人倍率（原数値）では、鳥取所1.16倍、米子所1.58倍、倉吉所1.51倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.24倍（季節調整値）で、前月より0.3ポイント低下した。

新規求人数は、前年同月比8.9%減少し、有効求人数も8.5%減少となった。産業別に前年同月と比較すると、公務・その他（15.1%）、宿泊業・飲食サービス業（3.7%）で増加した。

新規求職者数は、前年同月比0.6%増加、有効求職者数は前年同月比4.5%増加となった。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.34倍で、前年同月比で0.22ポイント低下、新規求人数は前年同月に比べ6.4%減少した。



3月の中小企業景況

前月比	製造業			非製造業			全業種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1)売上高	26.3%	31.6%	-5.3 5.2	57.9%	0.0%	57.9 42.1	42.1%	15.8%	26.3 23.7
(2)在庫数量	5.3%	15.8%	-10.5 -5.3	8.3%	0.0%	8.3 0.0	6.5%	9.7%	-3.2 -3.2
(3)販売価格	10.5%	5.3%	5.2 -5.3	10.5%	10.5%	0.0 -10.5	10.5%	7.9%	2.6 -7.9
(4)取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 0.0	5.3%	0.0%	5.3 0.0	2.6%	2.6%	0.0 0.0
(5)収益状況	10.5%	21.1%	-10.6 5.2	31.6%	0.0%	31.6 15.8	21.1%	10.5%	10.6 10.6
(6)資金繰り	5.3%	15.8%	-10.5 10.6	15.8%	0.0%	15.8 15.8	10.5%	7.9%	2.6 13.2
(7)設備操業度	10.5%	10.5%	0.0 5.3						
(8)雇用人員	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	15.8%	0.0%	15.8 15.8	7.9%	5.3%	2.6 7.9
(9)景況	5.3%	15.8%	-10.5 15.8	36.8%	5.3%	31.5 31.5	21.1%	10.5%	10.6 23.7

前年同月比	製造業			非製造業			全業種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1)売上高	10.5%	52.6%	-42.1 -15.8	31.6%	42.1%	-10.5 -57.9	21.1%	47.4%	-26.3 -36.9
(2)在庫数量	0.0%	26.3%	-26.3 -10.5	25.0%	0.0%	25.0 8.3	9.7%	16.1%	-6.4 -3.2
(3)販売価格	10.5%	15.8%	-5.3 0.0	52.6%	0.0%	52.6 5.3	31.6%	7.9%	23.7 2.7
(4)取引条件	0.0%	10.5%	-10.5 -5.3	0.0%	15.8%	-15.8 -15.8	0.0%	13.2%	-13.2 -10.6
(5)収益状況	10.5%	31.6%	-21.1 15.7	21.1%	31.6%	-10.5 -36.8	15.8%	31.6%	-15.8 -10.6
(6)資金繰り	0.0%	26.3%	-26.3 10.5	5.3%	21.1%	-15.8 -15.8	2.6%	23.7%	-21.1 -2.7
(7)設備操業度	0.0%	21.1%	-21.1 -10.5						
(8)雇用人員	0.0%	21.1%	-21.1 5.2	10.5%	5.3%	5.2 10.4	5.3%	13.2%	-7.9 7.9
(9)景況	10.5%	31.6%	-21.1 21.0	10.5%	31.6%	-21.1 -10.6	10.5%	31.6%	-21.1 5.2

*D Iとは、ディフュージョン・インデックスの略。D I欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

*D I欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D Iを差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製造業

【食料品】

一般食料品⇒ 販売単価、取引条件に特に変化はないが、原材料のなかでも鶏卵価格がピークより3～4割低下しており、収益に好影響を与えている。

醤油⇒ 昨年より製品単価が5%上昇、取扱数量が5%減少したことにより売上高は前年と同水準となった。県下で一番の生産規模であった事業者が自主廃業となり、業界全体への影響が懸念される。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 人件費上昇や物価高騰の影響への対応として加工単価について価格転嫁を図りたいが、発注元の理解は得られにくい状況が続いている。冬物の動きが悪かったことで、春夏商品に影響している。

ニット製品⇒ 今年の春夏物の受注状況が極めて悪く、受注状況は昨年対比で大幅に減少となった。衣料品消費市場は依然として供給過剰のためデフレ状態が続いている。

【家具装備品】

⇒ 円安の影響による原材料等仕入価格の高騰及び燃料価格の高止まりによる輸送コストの増加により収益を圧迫している。多くの商品で値上げの動きもあり、消費マインドも冷え込んでいる状況。前年同月比で売上は減少、収益状況は厳しい。

【木材・木製品】

製材品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比で増加。合板の生産量についても前月比で増加となった。製材品の動きに活発さは感じられないが、需要期に入る今後の動きに期待が持たれる。プレカット加工の稼働率は、前月比40%増加、前年同月比は5%減で推移した。

【紙・加工品】

和紙⇒ 円安の影響により原材料高等諸経費の高止まりが続いている。前年同月比で売上高は減少、収益状況は横ばいで推移しており、引き続き業況は厳しい。

【印刷】

⇒ 鳥取県の印刷業界は、官公庁の予算消化の駆け込み需要などにより稼働率が上昇した。デジタル化の進展とペーパーレス化の影響を受けつつも、新型コロナウイルス対策の緩和による新規案件の増加が見られるなど、変化する市場環境の中で柔軟に対応できている。出版関連の印刷物は例年並みの需要を保っているものの、選挙による特需は限定的であり、大きな市場の動きにはつながっていない。各印刷会社にとって、引き続き案件確保のための営業努力が求められる状況である。

【窯業・土石製品】

生コン⇒ 3月の生コン出荷量は、前月比で約35%減少、前年同月比で約5%減少となった。依然として東部地区で受注量が少なく、前年より大幅な減少が続いて

いる。2024年問題による輸送関連の賃金の上昇に関心が持たれるが、販売価格への影響が懸念される。若手人材の確保が課題となっている。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、県内物件は少なくなっており、低価格競争の状況。鋼材価格は高値推移のため、計画の先送りも見受けられる。今後の物件も少なく、厳しい状況が続いている。機械加工は、自動車関連に動きが出始めたものの、十分な仕事量を確保できていない。電気代等諸経費の物価高騰により、低価格競争による受注単価減少により採算は厳しい。

鉄骨加工⇒ 物件の量が少なく安値での受注となり、結果として加工業者側が負担するなど、利益圧縮となり厳しい状況。また、人件費、運送、溶接材料、ガスなどの価格が軒並み上昇しているものの、価格転嫁には至っていない。物件量の少なさから本格的な価格転嫁に至るのは来年度以降となる見込み。

金属熱処理⇒ 受注状況は前月と比較して若干上向いてきているが、依然として状況は厳しいままである。特定の自動車会社の生産停止が県内企業に大小さまざまな形で影響を及ぼしている。自動車関係部品の処理価格改定に対し、4月まで遡って応じた企業(顧客)もあれば、更なる値下げを要求する企業などさまざまである。電力料金は幾分落ち着いてきているが2年前との格差は大きいまま推移している。

【電気機械器具】

⇒ 年度末に向けて生産が若干増加した。材料の供給は安定しているものの、4月以降の予定も増産の傾向は見受けられず、依然として先行きは不透明なままである。現時点で人員不足は解消されているが、増産傾向になれば不足することが懸念される。原材料等高騰による経費負担の増加により利益見込みは依然厳しい。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 青果関係では、売上高、取扱数量は前月比、前年同月比とも増加となった。鮮魚関係では、前月比では、売上高、取扱数量とも増加した。前年同月比では、例年に比べ時化が多く、売上高、取扱数量とも減少となった。年度を通し上半期は、売上高、取扱数量とも前年度より増加したが、下半期は、カニ等の不漁により売上高、取扱数量とも減少した。新年度を迎え新規採用に至る企業もあれば、退職後の補充が叶わず現場へのしわ寄せを感じる企業も見受けられる。

中部地区⇒ 多くの企業が高齢化や人材不足の問題を抱えており、デジタル化による省力化を図る企業も見受けられる。また、2024年問題による運送の遅延が少しずつ発生しており、今後も納期に時間を要するなどが懸念される。

西部地区⇒ 新型コロナの5類移行を契機に対面営業や展示会等が再開されつつある。一方、食料品・消耗品の値上げに加え、燃料費の上昇による原価への影響が懸念される。また、仕入配送に関わるコスト増の影響、配送の減便とそれに伴うトラックの大型化等が散見され、影響の増大が懸念される。

水産物⇒ 3月の巻き網は小型のマイワシ一色の水揚げとなり鮮魚・加工向けのサイ

ズは少量ではほぼ養殖魚の餌料として凍結された。下旬からは養殖地の水温も上がり餌食いも良好となったことから冷凍物の荷動きも活発となった。近海物については時化が多く赤ガレイ・ハタハタの水揚げがまとまらず例年に比べ若干の減少となった。紅ズワイガニは安定的な水揚げとなり、蟹シーズンの終了・潤沢な輸入ガニの価格低下等のことから落ち着いた浜値となった。

リサイクル原料⇒ 依然として古紙の発生は減少傾向で推移しており、他地域からの進出により取扱量の減少が続いている。前年同月比で売上は減少、収益状況は依然として厳しい。

【小売業・商店街】

東部地区⇒ 鳥取の商店街では、春休みに入り、旅行者などは活発な動きが見られるほか、送別会等での飲食店利用が増え、来街者も増加となった。宿泊関連は、インバウンドも含めて好調を維持している。コロナ禍が明け1年が経過しようとしているが、光熱費やガソリン価格をはじめとする物価高騰の影響による経済的不安要素は改善しておらず、消費マインドの低下が続いている。人手不足も深刻な課題となっている。

中部地区⇒ 倉吉の商店街では、卒業シーズンを迎え、各地から観光客が訪れ、市街地は若干の賑わいを取り戻したものの、商店街まで取り込むまでには至らなかった。倉吉博物館での企画展、「匠たちのTSUBAKI・椿・つばき」が開催中であり、展覧会に来られた方が市中に寄られることを期待する。

西部地区⇒ 米子の商店街では、スケボーの体験会がパティオ広場で開催され、子供から大人までスケボーを楽しむ人々で賑わいを見せた。また、旅行者や学生に活発な動きも見られ、店舗への集客数も前月、前年同月比で増加となった。

境港市の水産物小売では、春休みシーズンを迎え、松葉ガニ終了後も売上を維持し、前月比、前年同月比ともに横ばいで推移した。販売施設の来場者が増加傾向にあり、今後の売上向上に期待が持たれる。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、例年より悪天候の日が多く、マイカーでの観光客の入込数は大幅に減少した。春休み頃より観光客の入込数は増加したが全体的に低調であった。売上高は前月比で増加、前年同月比で減少した。

米子市のホテル・旅館では、この時期は例年閑散期に入るが、暖冬とも相まって日帰り客数が増加したことから、前月比で売上高は増加し、収益状況も好転した。前年同月比ではインバウンドの復活やコロナの5類移行もあり、日帰り客が増加したことから売上高は増加し、物価高騰に付随して販売価格も上昇した。業界全体では依然として人手不足が続いている。

三朝温泉では、2月より気温が低下し、天候も優れなかったことから賑わいが見られなかった。下旬にかけ団体客も増加し、春休みシーズンを迎える入れ込み客数が増加した。インバウンドも徐々に増加傾向が見られる。

羽合温泉では、3月の宿泊は前月比で増加となったが、前年同月比で2割強の減少となった。県外の旅行割などの影響もあり、旅行者の動きが鈍く宿泊が伸び悩んだ。

【自動車整備業】

⇒ 新車の販売は普通車・軽自動車を含めて2,890台で前月比は普通車102%、軽自動車約45%の増加であったが、前年同月比は普通車約23%、軽自動車約29%の減少で、中古車は普通車・軽自動車を含めて924台で前月比約40%、前年同月比約5%の増加となった。継続検査（軽自動車を含む）は21,781台で前月比約30%の増加となったが、前年同月比では約15%の減少となった。

【建設業】

⇒ 2月の県内公共工事発注(西日本建設業保証(株)保証取扱)は、請負金額87億円(前年同月比134.2%増加)、件数121件(同57.1%増加)となった。年度累計(令和5年4月~令和6年2月)は、請負金額877億円(前年同月比29.9%増加)、件数1,590件(同8.8%増加)となった。設備投資は単月、3ヵ月平均ともに前年同月比プラスを維持。公共工事は、県の大型工事が大きく押し上げプラスが続く。住宅投資は、足元でやや上振れるも、持家などを中心に弱い動きが見受けられる。資材価格が高止まりする中、住宅関係を中心に民間工事の不振が継続している。4月からの働き方改革関連法の施行に向けた対応に苦慮している。

2月の鳥取県新設住宅着工戸数は200戸(持家147戸、貸家53戸)で、前月比4%減少、前年同月比23%増加となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 3月の物流は、年度末となり繁忙期を迎え、売上高は前月比で増加したものの、全体的に荷動きが低調で、前年同月比では減少となった。物価高を背景とした節約志向の高まりにより個人消費の低迷の影響が大きいほか、能登半島地震、中国向け輸出関連の減少、自動車メーカーの不正による影響などが業況の下押し要因となっている。長引く燃料価格の高騰や2024年問題など、依然として問題は山積しており、新年度以降も見通しは厳しい。

西部地区⇒ 3月の燃料価格は2月に引き続き若干の減少となったものの、燃料価格の高止まりは依然継続しており、非常に厳しい状態となっている。また、4月以降は燃料配送の高騰に伴い燃料価格も上昇見込みとなっており状況は厳しい。運送受注についても、前年同月比で減少となった。今年4月より適用される2024年問題に対応すべく、各社で運送距離の見直しを進めている様子が伺える。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・国土強靱化事業に対し、県として国への予算要求に力点を置いてほしい。【生コンクリート製造業】
- ・新規工事が少なく、立ち行かない工場が出てくる恐れもあるため早急に対応を求める。【生コンクリート製造業】
- ・大企業同様に、中小企業も価格転嫁が可能となるような施策を望む。【金属熱処理業】
- ・エネルギー価格をはじめ、コストの高騰に対する支援を望む。【商店街】

最近の指標の前月比D I の推移

		2023年												2024年	前年との増減幅
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
売上高	製造業	0.0	-10.5	-15.8	0.0	0.0	-63.1	5.2	10.5	-10.5	26.3	-15.8	-10.5	-5.3	-5.3
	非製造業	57.9	-57.9	5.2	-15.8	-21.1	26.3	-26.3	21.0	31.6	-10.5	-36.8	15.8	57.9	0.0
	全業種	28.9	-34.2	-5.3	-7.9	-10.5	-18.4	-10.5	15.8	10.5	7.9	-26.3	2.6	26.3	-2.6
在庫数量	製造業	0.0	5.3	10.5	10.5	-5.2	-10.6	-21.1	-15.8	-5.2	-31.6	0.0	-5.2	-10.5	-10.5
	非製造業	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3	-8.3	8.4	16.7	0.0	16.7	0.0	8.3	8.3	-8.4
	全業種	6.7	3.2	6.5	6.4	0.0	-9.6	-9.6	-16.1	-3.2	-12.9	0.0	0.0	-3.2	-9.9
販売価格	製造業	0.0	5.3	0.0	-5.3	-10.6	-15.8	-15.8	-15.8	-5.3	-5.2	5.3	10.5	5.2	5.2
	非製造業	15.8	-10.6	10.6	5.3	21.1	31.6	-5.3	0.0	42.1	36.8	0.0	10.5	0.0	-15.8
	全業種	7.9	-2.6	5.3	0.0	5.3	7.9	-10.5	-7.9	18.4	15.8	2.6	10.5	2.6	-5.3
取引条件	製造業	0.0	-5.3	0.0	0.0	-5.2	0.0	-5.2	0.0	-5.2	0.0	-5.3	-5.3	-5.3	-5.3
	非製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	5.3
	全業種	0.0	-2.6	0.0	0.0	-5.3	-2.7	-2.7	-2.7	-2.7	0.0	-2.6	0.0	0.0	0.0
収益状況	製造業	-5.2	-26.3	-15.8	-31.5	-21.1	-47.3	-31.5	-10.5	-15.8	10.5	-21.1	-15.8	-10.6	-5.4
	非製造業	21.1	-42.1	-10.5	-15.8	-47.4	21.0	-21.0	26.3	26.3	0.0	-31.5	15.8	31.6	10.5
	全業種	7.9	-34.2	-13.2	-23.7	-34.2	-13.1	-26.3	7.9	5.2	5.2	-26.3	0.0	10.6	2.7
資金繰り	製造業	-10.5	-15.8	-10.5	-15.8	-15.8	-21.1	-15.8	-10.5	-5.2	0.0	-5.2	-21.1	-10.5	0.0
	非製造業	10.5	-26.3	0.0	-15.8	-26.3	-5.3	-26.3	0.0	10.5	-10.5	-26.3	0.0	15.8	5.3
	全業種	0.0	-21.1	-5.2	-15.8	-21.1	-13.1	-21.1	-5.3	2.6	-5.2	-15.8	-10.6	2.6	2.6
設備操業度	製造業	0.0	-21.1	-10.5	-10.5	-5.2	-36.8	-10.5	-5.3	-10.5	15.8	-15.8	-5.3	0.0	0.0
雇用人員	製造業	-10.5	0.0	-5.3	0.0	0.0	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	0.0	-15.8	-10.5	-10.5	0.0
	非製造業	0.0	5.3	10.5	-10.5	5.3	10.5	-10.5	0.0	5.3	0.0	-15.8	0.0	15.8	15.8
	全業種	-5.2	2.7	2.7	-5.3	2.6	-5.2	-10.5	-5.3	-2.7	0.0	-15.8	-5.3	2.6	7.8
景況	製造業	-26.3	-31.6	-36.8	-36.8	-21.0	-52.6	-31.6	-26.3	-15.8	-10.5	-15.8	-26.3	-10.5	15.8
	非製造業	21.1	-15.8	15.8	10.6	-21.1	21.1	-5.3	10.5	15.8	0.0	-36.8	0.0	31.5	10.4
	全業種	-2.6	-23.6	-10.6	-13.2	-21.1	-15.8	-18.4	-7.9	0.0	-5.3	-26.3	-13.1	10.6	13.2

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2023年												2024年	前年との増減幅
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
売上高	製造業	-36.8	-31.6	-31.6	-36.8	-42.1	-52.7	-15.8	-36.8	-26.3	-15.7	-15.8	-26.3	-42.1	-5.3
	非製造業	31.6	52.6	26.3	42.1	5.3	5.3	36.9	26.3	5.2	-15.8	31.6	47.4	-10.5	-42.1
	全業種	-2.7	10.5	-2.6	2.6	-18.4	-23.6	10.5	-5.3	-10.5	-15.8	7.8	7.8	-26.3	-23.6
在庫数量	製造業	-10.5	5.3	-5.3	-10.5	-21.0	-21.0	-21.1	-26.3	-26.3	-31.6	-21.1	-15.8	-26.3	-15.8
	非製造業	16.7	8.4	8.4	8.4	8.4	-8.3	8.3	-8.3	8.3	16.7	16.7	16.7	25.0	8.3
	全業種	0.0	6.5	0.0	-3.2	-9.7	-16.2	-9.7	-19.4	-12.9	-12.9	-6.4	-3.2	-6.4	-6.4
販売価格	製造業	21.0	26.3	26.3	10.5	15.7	5.2	0.0	5.2	5.3	5.3	5.3	-5.3	-5.3	-26.3
	非製造業	26.3	36.8	36.9	47.3	52.6	57.9	47.3	42.1	52.6	47.3	42.1	47.3	52.6	26.3
	全業種	23.6	31.6	31.5	28.9	34.2	31.6	23.6	23.7	28.9	26.3	23.7	21.0	23.7	0.1
取引条件	製造業	-5.2	-10.5	-5.2	-21.0	-15.8	-15.8	-15.8	-15.8	-21.1	-10.5	-15.8	-5.2	-10.5	-5.3
	非製造業	-21.1	-15.8	-15.8	-21.1	-10.5	-15.8	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	0.0	-15.8	5.3
	全業種	-13.8	-13.2	-10.5	-21.1	-13.2	-15.8	-13.2	-13.2	-15.8	-7.9	-13.2	-2.6	-13.2	0.6
収益状況	製造業	-52.6	-52.6	-47.3	-47.3	-42.1	-57.9	-47.3	-52.6	-26.3	0.0	-26.3	-36.8	-21.1	31.5
	非製造業	31.6	21.0	10.5	26.3	0.0	0.0	21.0	5.3	0.0	-5.3	5.3	26.3	-10.5	-42.1
	全業種	-10.5	-15.7	-18.4	-10.5	-21.0	-29.0	-13.1	-23.6	-13.1	-2.6	-10.5	-5.2	-15.8	-5.3
資金繰り	製造業	-31.6	-42.1	-42.1	-31.6	-36.8	-26.3	-31.5	-21.0	-15.8	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	5.3
	非製造業	5.3	0.0	-10.6	0.0	-10.5	-21.0	5.3	0.0	-10.5	-5.3	0.0	0.0	-15.8	-21.1
	全業種	-13.2	21.0	-26.3	-15.8	-23.7	-23.6	-13.2	-10.5	-13.1	-10.5	-15.8	-18.4	-21.1	-7.9
設備操業度	製造業	-15.8	-21.1	-21.0	-31.6	-31.6	-52.6	-31.5	-36.8	-31.6	-10.5	0.0	-10.6	-21.1	-5.3
雇用人員	製造業	-15.8	-10.5	-15.8	-10.5	-15.8	-21.1	-10.5	-15.8	-10.5	-5.3	-31.6	-26.3	-21.1	-5.3
	非製造業	-5.3	-5.3	-10.5	-10.5	-5.3	-5.3	-10.5	-5.2	-15.8	-5.2	0.0	-5.2	5.2	10.5
	全業種	-10.5	-7.9	-13.1	-10.5	-10.5	-13.1	-10.5	-10.5	-13.1	-5.3	-15.8	-15.8	-7.9	2.6
景況	製造業	-42.1	-31.6	-42.1	-42.1	-36.8	-36.8	-26.3	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-42.1	-21.1	21.0
	非製造業	26.3	26.3	21.1	26.3	26.3	15.8	15.8	10.5	5.3	0.0	-15.8	-10.5	-21.1	-47.4
	全業種	-7.9	-2.6	-10.5	-7.8	-5.3	-10.5	-5.2	-7.9	-7.9	-10.5	-23.7	-26.3	-21.1	-13.2

情報連絡員報告総括表(令和6年3月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-1 業界の景気動向(前月比)

	売上		在庫数量		販売価格		取引条件		収益状況		資金繰り		設備操業度		雇用人員		業界の景況		
	増加	減少	増加	減少	上昇	低下	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	上昇	低下	増加	減少	好転	悪化	
食料品	2	0	1	0	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	0	2
繊維工業	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	0	3	0	0	3
製 木材・木製品	1	0	3	2	0	4	0	0	4	0	1	2	0	2	0	4	0	0	3
紙・紙加工品	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
出版・印刷	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1
造 化学ゴム																			
窯業・土石製品	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
鉄鋼・金属	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	2	0	1	0	0	1	1	0	2
業 一般機器	1	1	0	3	0	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3
電気機器	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
輸送用機器																			
その他	5	8	6	15	3	2	16	1	0	18	1	2	13	4	1	15	3	2	15
100%	26.3%	42.1%	31.6%	5.3%	78.9%	15.8%	84.2%	5.3%	0.0%	94.7%	5.3%	10.5%	68.4%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	78.9%
非 卸売業	2	4	0	1	5	0	1	4	1	0	6	0	1	5	0	1	5	0	1
小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
商店街	3	1	0	0	4	0	1	3	0	0	4	0	1	3	0	1	3	0	1
サービス業	4	1	0			0	4	1	0	4	0	2	3	0	1	4	0	5	0
建設業	1	0	0			0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
運輸業	1	1	0			0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	1
その他																			
19	11	8	0	1	10	0	2	15	2	1	18	0	6	13	0	3	16	0	7
100%	57.9%	42.1%	0.0%	8.3%	83.3%	0.0%	10.5%	78.9%	10.5%	5.3%	94.7%	0.0%	31.6%	68.4%	0.0%	15.8%	84.2%	0.0%	36.8%
38	16	16	6	2	25	3	4	31	3	1	36	1	8	26	4	4	31	2	8
100%	42.1%	42.1%	15.8%	6.5%	80.6%	9.7%	10.5%	81.6%	7.9%	2.6%	94.7%	2.6%	21.1%	68.4%	10.5%	81.6%	10.5%	7.9%	21.1%

情報連絡員報告総括表(令和6年3月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化			
食料品	1	0	1	0	0	2	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0		
繊維工業	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	3	0	0	2	1			
木材・木製品	0	2	2	0	2	2	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	2	2			
紙・紙加工品	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0			
出版・印刷	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0			
化学ゴム																											
窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1			
鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	2	0	1	0	2	0	1	1	0	0	2			
一般機器	1	1	1	0	3	0	1	1	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0			
電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			
輸送用機器																											
その他																											
19	2	7	10	0	14	5	2	14	3	0	17	2	2	11	6	0	15	4	0	15	4	2	11	6			
100%	10.5%	36.8%	52.6%	0.0%	73.7%	26.3%	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	89.5%	10.5%	10.5%	57.9%	31.6%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	78.9%	21.1%	10.5%	57.9%	31.6%			
卸売業	2	2	2	1	5	0	3	3	0	0	6	0	2	3	1	0	6	0	0	6	0	1	5	0			
小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			
商店街	2	2	0	2	2	0	2	2	0	0	3	1	1	3	0	0	4	0	1	3	0	0	4	0			
サービス業	1	0	4				4	1	0	0	3	2	1	1	3	1	2	2	1	4	0	1	1	3			
建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1			
運輸業	0	0	2				0	2	0	0	2	0	1	1	0	1	1	1	0	2	0	0	0	2			
その他																											
19	6	5	8	3	8	0	10	9	0	0	16	3	4	9	6	1	14	4	2	16	1	2	11	6			
100%	31.6%	26.3%	42.1%	25.0%	66.7%	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	0.0%	84.2%	15.8%	21.1%	47.4%	31.6%	5.3%	73.7%	21.1%	10.5%	84.2%	5.3%	10.5%	57.9%	31.6%			
38	8	12	18	3	22	5	12	23	3	0	33	5	6	20	12	1	28	9	4	31	5	4	22	12			
100%	21.1%	31.6%	47.4%	9.7%	71.0%	16.1%	31.6%	60.5%	7.9%	0.0%	86.8%	13.2%	15.8%	52.6%	31.6%	2.6%	73.7%	23.7%	5.3%	81.6%	13.2%	10.5%	57.9%	31.6%			